

金成支部事業（社協会費充当事業）

平成29年度 金成支部研修会開催

3月9日（金）、栗原市けやき会館を会場に、住み慣れた地域で暮らし続けられる「見守り支え合い」の地域づくりに向けた研修会を開催しました。

宮城県社会福祉協議会みやぎボランティア総合センター所長の和田学氏を講師に招き、「見守り支え合いで地域づくり」と題して講話をいただきました。

その後は運動サポートにロコモ体操の指導をいただき、最後は行政区毎の活動写真をまとめたDVDを上映し、地域福祉活動についての情報共有を行いました。

見守りは「程よい距離感」が大切
支え合い活動は「しながら」「されるもの」「お互い様」「地域」は作るものではなく「創っていくもの」



講師 大和田 学 氏



「支援される側」は「支援する側」にもなれる事例を聞き、自分たちの活動に自信が持てました！



ロコモ体操で貯筋し介護予防



和やかな研修になりました



↑球根ベゴニアを
買いました！



仲睦まじく、ご夫婦で余興

2月27日（火）、沢辺地区の一人暮らし高齢者等を対象に交流会を開催しました。

75名の参加者は、花と泉の公園ベゴニア館見学と、金成延年閣で食事と温泉を楽しみました。

午後は参加者のカラオケ等で疲れを癒し、盛会裏に終了しました。

金成支部地域支援事業
金成ふれあい食事交流会開催
（歳末たすけあい配分事業）



栗原市社協

第65号

金成支所だより

平成30年4月16日発行

編集と発行

社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 金成支所
〒089-1517 栗原市金成沢辺町沖200番地 TEL 0228-14211248 FAX 0228-14212959

金成北地区社協 コミュニケーション麻雀

3月4日(日)、金成新町集会所において、コミュニケーション麻雀を実施しました。この麻雀は、牌が大きく、2〜3人のチームを作り、話し合いながら対戦します。

ルールが簡単で、参加者は時間を忘れて熱中しました。

コミュニケーション麻雀 ルール

- ・お酒を飲まない
- ・タバコを吸わない
- ・お金を賭けない



時間を忘れて熱中しました!



**平成30年度しあわせな
地域づくり事業受付開始しました**
歳末たすけあい募金配分金を活用してボランティア団体の活動資金の一部を助成します。

対象

他からの助成金等を受けていないボランティア団体(個人)で、市ボランティアセンターに登録、又はボランティア保険に加入している団体(個人)

助成金額

1団体 年額50,000円以内

申請締切

平成30年5月11日(金)まで

申請書用紙

栗原市社協各支所に準備してあります。
(栗原市社協HPからもダウンロード可)
※審査の結果、承認されない場合や、助成決定額が申請額より減額される場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

栗原市社会福祉協議会 マイクロバスの 利用について(ご案内)



支部や地区社会福祉協議会の活動が一層活発化し、地域づくり、地域の支え合い活動が展開されるよう左記のとおり改正を行いました。どうぞ、ご活用ください。

利用開始時間及び利用終了時間

午前9時〜午後4時30分まで

運行範囲

出発地点(集会所等)から目的地までの往復200km以内

利用申請

申請は、利用20日前まで

※詳しくは、栗原市社協各支所にお問い合わせ下さい。

総合相談事業のお知らせ

【相談無料・秘密厳守】

生活上の困りごと・心配ごとの相談はごさいませんか。お気軽にご相談ください。

お茶っこ会等の地区行事へのボランティア派遣の相談も受け付けています。

生活相談

開設日	開設時間
5月11日(金)	9時30分〜11時30分
6月8日(金)	13時30分〜15時30分
4月27日(金)	13時30分〜15時30分
5月25日(金)	13時30分〜15時30分
6月22日(金)	13時30分〜15時30分

《場所》金成やすらぎセンター

電話相談

《開設日》毎週月曜日から金曜日

《開設時間》8時30分〜17時30分

《問い合わせ先》栗原市社協金成支所

電話..42-1248

◇職員紹介◇

栗原市より「生活支援体制整備事業第2層運営等業務」を受託したことに伴い、新たに「生活支援コーディネーター」を配置いたしました。

地域における支え合いの体制づくりを目指してまいりますので、よろしく願います。

事務職員兼

生活支援コーディネーター

千葉 由美子

事務職員

中川 雄介

むすび丸ピンバッジ『被災地の子どもたちへ絵本を贈ろうプロジェクト』

栗原市共同募金委員会実績 ご協力いただいた数 307個 金額 153,500円

皆様のご協力大変ありがとうございました。

